

多言語化関係

resources/lang 内に(対象言語).json の形でファイルを作る。

連想配列の形で

```
{  
  "対象ファイルの文字列":"変換したい文字列"  
}
```

で記入

例

ja.json

```
{  
  "Drill Regiser":"新規登録",  
  "title":"タイトル"  
}
```

翻訳ファイルを作成したのち

config/app.php をいじる。

'locale' => 'ja', . . . アプリケーション全体の言語指定

'fallback_locale' => 'ja', . . . 指定言語がない場合に代わりに表示させる言語の指定

認証系の翻訳は下記を参照。<https://readouble.com/laravel/5.8/ja/auth-php.html>バリデーションの翻訳は下記を参照。
<https://readouble.com/laravel/5.8/ja/validation-php.htm>